

# はにいいい

# ぼくらはみんな

平成24年10月2日

「生きている」ってどういうこと？

最初の問いに、進一さん（仮名）は、次のように書き込みました。

「楽しいこと。呼吸をしている。幸せ。」  
中学3年。彼がまず考えた「生きている」こと。



そして、この授業の最後に、青柳先生は同じ問いを差し出しました。

改めて、「生きている」とはどういうことですか？

先ほどの進一さんは、今度は、一字一字、確かめるように丁寧に書き始めました。

「つらいこと→支える・助け合うこと→・・・」

この50分間に、彼の中で何が起きたのでしょうか。



教材は、みんなが夏休みに集めてきた「いのちの記事」。教室を立ち歩き、対話しながらみんなで読みあいました。

友だちの記事を読んで対話する。考える。そして考えたことを記録する。

臓器移植の記事、航空機事故の記事、健康増進の記事、そして、いじめの記事。一枚一枚、友だちが作った手作りのプリントです。読む目が真剣になっています。感想などを交わして別れ、次の友に出会い、読んでまた対話する。教室中が立食のパーティー会場のようです。

そのあと、感じたこと、考えたことを4人一組でシェアしました。それらのキーワードを書いた付箋紙を模造紙に貼っていくワークショップです。

対話と思考が止まらない、あっという間の1時間でした。



進一さんの続きを読んでみましょう。

「生きている」とはどういうことですか？

「つらいこと → 支える・助け合うこと → 笑顔でいること → 命の幸せを願うこと → 幸せなこと。」

『はにいいい』の感想はこちらへ

専用メールアドレス： [inochi4027@pref.kanagawa.jp](mailto:inochi4027@pref.kanagawa.jp)